

## 2018春季生活闘争 「総決起集会・学習会」

3月9日(金)18:30から九戸教育会館を会場に開催しました。県北地域協議会では久慈地区で春闘に対して交渉を行っている組合がないので、毎年開催する総決起集会では講師を迎えて、学習会を行っています。一昨年はUAゼンセン岩手県支部から春季労働条件闘争の取り組みについて、昨年はジョイスユニオンから「春闘・組合活動について」として講師を務めていただきました。今年度はDCMホームマックユニオンから荻野崇中央執行委員長を迎えて「2018総合労働条件闘争の取り組み」と題して講義をしていただき、参加者の皆さんは興味を持ち深くうなずく時もあり、メモを取りながら聞き入っていました。久慈市までお越しいただいた荻野委員長に感謝いたします。



荻野委員長からは、遠野で生まれ育ち現在に至るまでの自己紹介と3月11日で7年を迎える東日本大震災発生時に自分が体験した話しをもとに地域の復興によせる思いを語っていただきました。

春季労働条件闘争の取り組みについては、方針決定までの流れ、DCMグループが加盟するUAゼンセンの部会、業種委員会、DCMグループの組織状況、国内の企業の状況、物価状況、ホームセンター業種の現状を報告したのちに要求方針について報告を受けました。

DCMホームマックユニオン 荻野崇中央執行委員長



### 【賃金引き上げと要求の考え方・正社員】

社会水準へのキャッチアップ、産業内格差の是正、実質賃金の引き上げ、賃上げによる景気回復の実現、社会的な要求、総合的な労働条件闘争、最低賃金への取り組み。

【賃金引き上げの根拠 パートナー社員・ホーム社員】  
流通総合労働条件政策の実現、実質生活維持のための持続的な賃金水準の引き上げ、社会的賃上げ、正社員同様もしくはそれ以上の要求。

【一時金闘争】  
流通総合労働政策の目指す水準とし、社会水準の確保。

【総実労働時間短縮】  
すべての組合員の年間総実労働時間の把握、有給休暇の計画付与、長時間労働抑制他。

【定年延長の統一運動】  
働き方を選択できる65歳定年制度の導入、フレックス社員の65歳定年制度導入の検討開始他。

【働きがいについて】  
パートナー社員、女性社員、正社員ごとに個別に要求。



## 何でも労働相談ダイヤル

0120-154-052